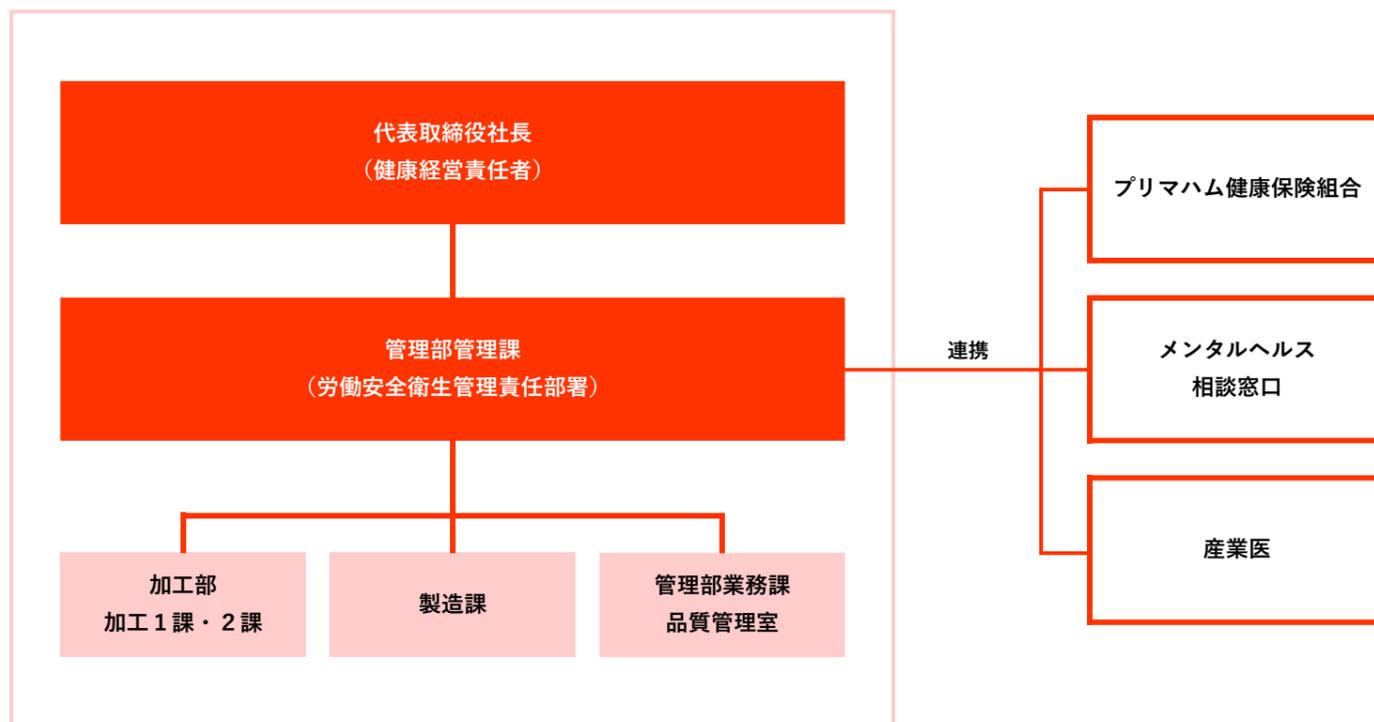


従業員の健康・労働安全衛生

西日本ベストパッカー健康・安全宣言

当社にとって従業員とその家族は財産であり、守り続けていくべきものです。日々の業務に関する労働安全衛生活動を通じた安全な職場づくりはもとより、メンタルヘルスや過重労働による健康障害を防止する対策を講じ、従業員や家族の心身の健康に配慮していきます。そして、従業員が安心して働くことができ、従業員一人ひとりが仕事にやりがいを感じ、働きがいのある職場環境を目指します。

推進体制



健康経営施策

安全な職場づくりを追求

当社では、安全な職場づくりを追求するため、安全衛生に関する法令順守はもちろん、安全衛生活動計画を策定し、安全活動を推進しています。

安全巡回指導

外部の労働安全衛生コンサルタントによる安全巡回指導を通じ、専門家の目線で現場をチェックしていただき、安全管理レベルの向上につなげています。

安全教育水準向上への取り組み

作業者が現場作業や安全のポイントを視覚的に捉え、安全意識・理解度の向上につなげるため、安全教育動画を活用した安全教育を推進しています。

各種研修の開催・参加

プリマハム(株)主催の安全管理者選任時研修、職長教育、リスクアセスメント研修等へ参加し、法定資格の取得や安全に関する知識向上を推進しています。

安全衛生週間の取り組み

年末繁忙期にあわせて、毎年12月1日から7日までをプリマハム(グループ)安全衛生週間と定め、職場の安全ルールの再徹底や作業環境を再整備し、災害防止につなげています。

心身の健康増進・健康維持の支援

当社では、プリマハム健康保険組合やプリマ・マネジメント・サービス(株)と連携し、従業員と家族の健康増進・健康維持の支援をしています。

各種ホットライン・メンタルヘルス相談窓口の設置

社内の相談窓口に加え、外部の専門会社と連携した各種ホットラインを設置し、迅速かつ組織的な対応ができる体制を整えています。

ハラスメント防止研修の開催

毎年ハラスメント防止研修を開催し、ハラスメントの撲滅・未然防止、意識高揚につなげています。

プリマハム健康保険組合との連携

プリマハム健康保険組合と連携し、生活習慣病の予防のため、特定検診や特定保健指導の実施率向上の取り組みを行っています。また、がん対策の強化のため、健康診断項目として腹部エコーを取り入れるとともに、各種がん検査の実施率向上の取り組みを推進しています。

西日本ベストパッカー株式会社
代表取締役社長
西川 治久